

補章

1. 民保とかんぽ生命に対する加入意識

ここでは、かんぽ生命に対する消費者の意識を民保との対比から捉えている。

「民保とかんぽ生命に対する加入意識」については、以下の事項を回答者に説明した上で質問を行った。

<かんぽ生命について> (前提)

- 2007（平成19）年10月にかんぽ生命は民営化・株式会社化されました。
- 民営化前の簡易保険契約とは異なり、かんぽ生命の保険契約の保険金等の支払いに関する政府保証はなくなり、他の生命保険会社の保険契約と同様、生命保険契約者保護制度により保護されることとなりました。
- 2015（平成27）年11月には株式上場を果たしたものの、かんぽ生命の約半数の株式は、現時点（2025（令和7）年4月）においても政府が約1／3の株式を保有する日本郵政により保有されています。
- 従来の郵政民営化法では、政府はかんぽ生命の株式につき「10年以内に完全売却する」旨が記載されていましたが、2012（平成24）年5月公布の改正郵政民営化法では、政府はかんぽ生命の株式につき「できる限り早期に処分する」旨の記載に改正されています。

(1) 民保とかんぽ生命に対する加入意向

はじめに、民保とかんぽ生命それぞれに対する加入意向の程度を捉えるために、以下のように尋ねた。

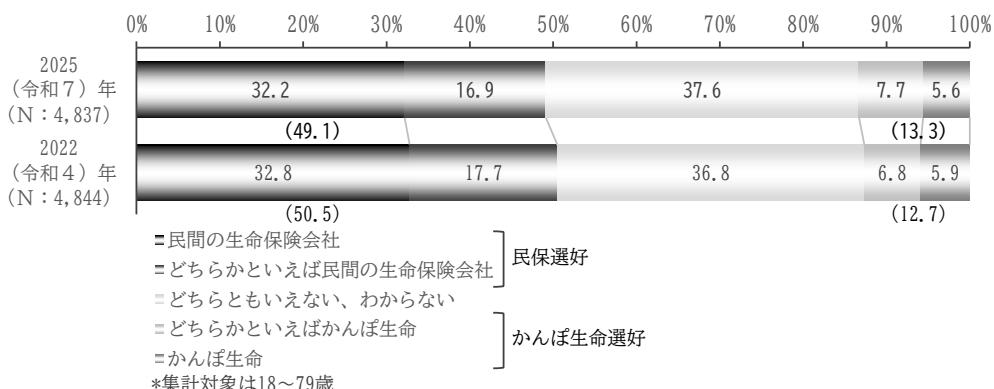
仮に民間の生命保険会社か、かんぽ生命から加入されたら、どちらから加入したいとお考えですか。この中から1つだけお答えください。

- (ア) 民間の生命保険会社
(イ) どちらかといえば民間の生命保険会社
(ウ) どちらかといえばかんぽ生命
(エ) かんぽ生命
(オ) どちらともいえない
わからない

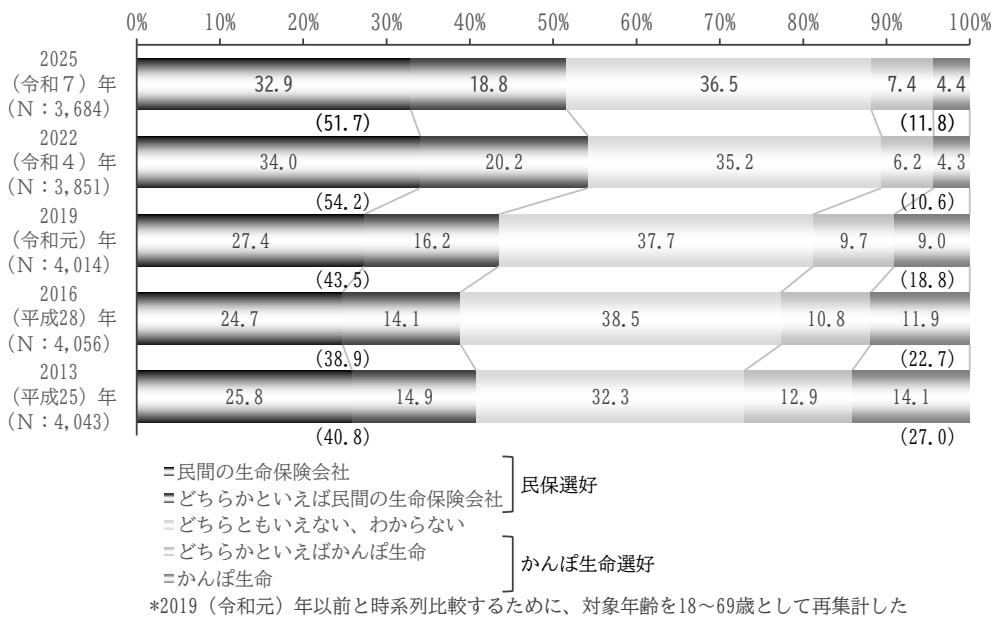
その結果、「民保選好」が49.1%と「かんぽ生命選好」の13.3%を上回っている。

前回と比較しても、大きな差異はみられない。（図表補-1）

<図表 補-1> 民保とかんぽ生命に対する加入意向



【参考】時系列でみると、2022（令和4）年以降、「民保選好」が過半数となっている。



性別にみると、「民保選好」は男性で50.9%と女性(47.7%)を3.2ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「民保選好」は男性40～50歳代、女性30～50歳代で高く、「かんぽ生命選好」は男女とも60～70歳代で高くなっている。（図表補-2）

<図表 補-2> 民保とかんぽ生命に対する加入意向 [性・年齢別]

性別	N	(単位: %)						
		民間の生命保険会社	どちらかといえば民間の生命保険会社	民保選好	どちらともいえない、わからない	かんぽ生命選好	どちらかといえばかんぽ生命	かんぽ生命
男性	2,101	34.7	16.1	50.9	35.8	13.3	7.1	6.2
20歳代	181	24.3▲	17.1	41.4▲	47.5	11.0	8.3	2.8▲
30歳代	225	36.0	20.0	56.0	35.1	8.9▲	5.3	3.6
40歳代	363	38.3	17.6	55.9	31.4	12.7	7.7	5.0
50歳代	406	40.4	18.2	58.6	31.8	9.6▲	4.7▲	4.9
60歳代	404	35.1	15.3	50.5	32.2	17.3	8.9	8.4
70歳代	485	31.5	12.2▲	43.7▲	39.0	17.3	8.0	9.3
女性	2,736	30.2	17.5	47.7	39.0	13.3	8.2	5.1
20歳代	165	18.8▲	17.6	36.4▲	53.9	9.7	7.3	2.4
30歳代	282	31.9	21.6	53.5	41.8	4.6▲	3.9▲	0.7▲
40歳代	438	32.6	23.7	56.4	35.2	8.4▲	5.7▲	2.7▲
50歳代	576	33.2	19.4	52.6	33.7▲	13.7	8.5	5.2
60歳代	579	30.6	17.1	47.7	36.3	16.1	11.4	4.7
70歳代	668	28.6	10.2▲	38.8▲	42.8	18.4	8.8	9.6

(2) 民保とかんぽ生命に対する選好理由

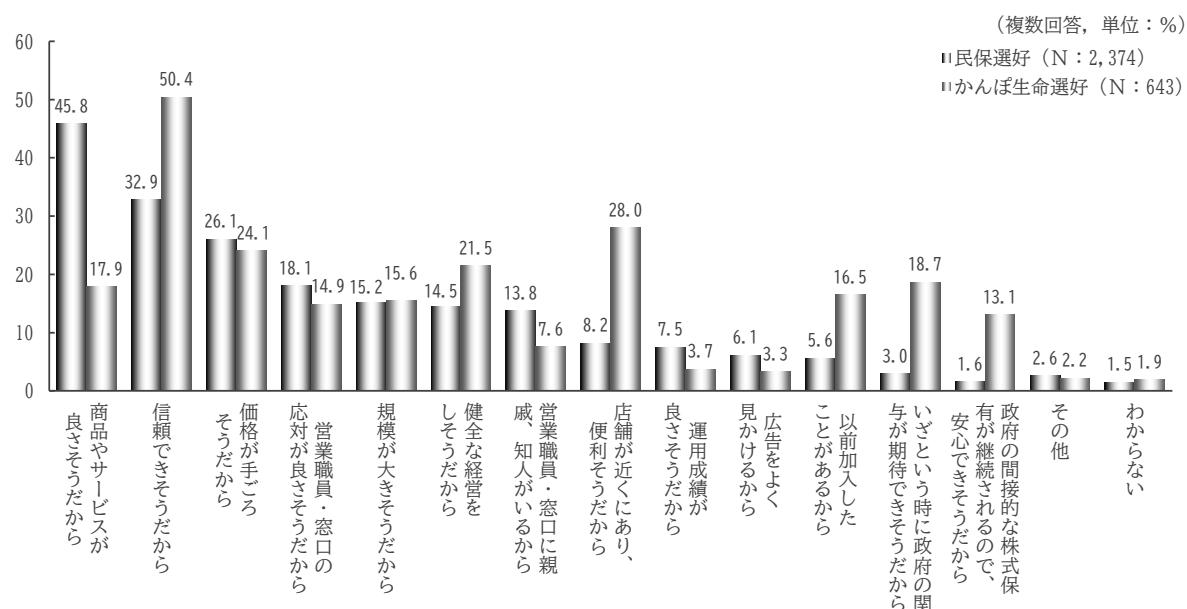
民保とかんぽ生命のいずれかを選好する層に、選好する理由を以下のように尋ねた。

あなたがそう思った理由はどのようなことからですか。この中からいくつでもお答えください。

- (ア) 商品やサービスが良さそうだと思うから
- (イ) 価格が手ごろそうだと思うから
- (ウ) 信頼できそうだと思うから
- (エ) 営業職員・窓口の応対が良さそうだと思うから
- (オ) 営業職員・窓口に親戚、知人がいるから
- (カ) 健全な経営をしそうだと思うから
- (キ) いざという時に政府の関与が期待できそうだと思うから
- (ク) 規模が大きそうだと思うから
- (ケ) 店舗が近くにあり、便利そうだと思うから
- (コ) 広告をよく見かけるから
- (サ) 以前（簡易保険等）加入したことがあるから
- (シ) 運用成績が良さそうだと思うから
- (ス) 政府による間接的な株式保有が継続されるので、安心できそうだと思うから
- (セ) その他
わからない

その結果、民保選好層では、「商品やサービスが良さそうだから」が45.8%と最も高く、次いで「信頼できそうだから」(32.9%)、「価格が手ごろそうだから」(26.1%)と続いている。一方、かんぽ生命選好層では「信頼できそうだから」が50.4%と最も高く、次いで「店舗が近くにあり、便利そうだから」(28.0%)、「価格が手ごろそうだから」(24.1%)の順となっている。(図表補-3)

<図表 補-3> 民保とかんぽ生命に対する選好理由



民保選好者について性別にみると、女性で「営業職員・窓口に親戚、知人がいるから」が15.4%と男性(11.9%)を3.5ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「商品やサービスが良さそうだから」は女性30歳代で高く、「価格が手ごろそうだから」は男女とも30歳代で高くなっている。(図表補-4)

図表 補-4 民保とかんぽ生命に対する選好理由（民保選好者）〔性・年齢別〕

(複数回答, 単位: %)

		良商品	信頼でき	そ価格	応営業	規模が	健全な	い親戚	便店舗	良運用	見広告を	以前加入し	で政いざ	安保心が	政府の間接的	その他	わから
	N	さそやう	できそ	だがか	が職員	大きそ	だな	営業職員	が近くに	そ成績が	をよくか	あるから	が入した	そのう	ううだ	ううだ	
男性	1,069	47.1	32.6	25.9	19.4	14.6	14.7	11.9	8.3	8.2	5.1	5.1	3.5	1.3	3.4	1.2	
20歳代	75	37.3	29.3	21.3	20.0	21.3	20.0	14.7	5.3	6.7	6.7	5.3	1.3	2.7	2.7	0.0	
30歳代	126	47.6	27.0	(37.3)	14.3	15.1	14.3	10.3	(13.5)	9.5	7.9	4.8	0.8	0.0	2.4	0.8	
40歳代	203	52.2	30.0	28.6	13.8▲	13.8	15.3	12.8	6.4	(12.3)	3.4	3.9	3.9	1.5	3.4	1.5	
50歳代	238	50.0	36.1	23.9	22.7	15.1	15.5	14.3	(11.8)	8.8	5.5	4.6	2.9	1.3	2.1	0.4	
60歳代	204	46.1	35.3	21.6	20.1	14.2	13.7	11.8	6.4	5.9	3.9	4.4	(5.9)	2.5	5.4	2.0	
70歳代	212	44.3	32.1	25.0	22.2	12.3	12.7	8.5	5.7	6.1	4.7	7.5	3.8	0.5	3.8	1.9	
女性	1,305	44.8	33.0	26.2	17.0	15.8	14.3	(15.4)	8.1	6.9	7.0	6.1	2.6	1.8	1.9	1.8	
20歳代	60	41.7	38.3	23.3	5.0▲	16.7	18.3	10.0	5.0	3.3	5.0	1.7	1.7	1.7	0.0	1.7	
30歳代	151	(53.6)	27.8	(37.7)	13.2	18.5	13.2	11.3	9.3	9.9	7.9	6.0	1.3	1.3	0.7	0.0	
40歳代	247	49.4	30.8	24.7	15.8	17.0	12.6	13.4	7.3	6.9	7.7	(10.1)	2.4	0.8	2.0	1.6	
50歳代	303	47.5	32.3	23.1	16.2	15.8	14.5	18.5	8.3	7.3	5.6	5.0	1.3	2.3	1.7	2.0	
60歳代	276	42.4	37.7	27.2	20.7	16.3	16.7	14.9	9.1	5.8	(10.1)	5.1	(4.7)	1.8	2.9	0.7	
70歳代	259	35.9▲	32.4	24.7	20.5	12.7	13.1	18.1	7.7	6.9	4.6	5.8	3.1	2.3	2.3	(3.9)	

かんぽ生命選好者について性別にみると、男性で「価格が手ごろそうだから」が 28.9%と女性(20.4%)を 8.5 ポイント上回り、女性で「店舗が近くにあり便利そうだから」が 36.1%と男性(17.5%)を 17.6 ポイント、「以前加入したことがあるから」が 19.3%と男性(12.9%)を 6.4 ポイント、それぞれ上回っている。

性・年齢別にみると、「商品やサービスが良さそうだから」は女性40歳代で高く、「価格が手ごろそうだから」は女性20歳代で高くなっている。また、「健全な経営をしそうだから」、「いざという時に政府の関与が期待できそうだから」、「政府の間接的な株式保有が継続されるので、安心できそうだから」は男性50歳代で高くなっている。(図表補-5)

〈図表 補-5〉 民保とかんぽ生命に対する選好理由（かんぽ生命選好者）〔性・年齢別〕

(複数回答、単位：%)

(3) 民保とかんぽ生命に対するイメージ

民保とかんぽ生命のそれぞれについてどのようなイメージをもっているかを捉えるため、以下のように尋ねた。

あなたは民間の生命保険会社とかんぽ生命についてそれぞれどのように思っていますか。この中からあてはまるものをいくつでもお答えください。

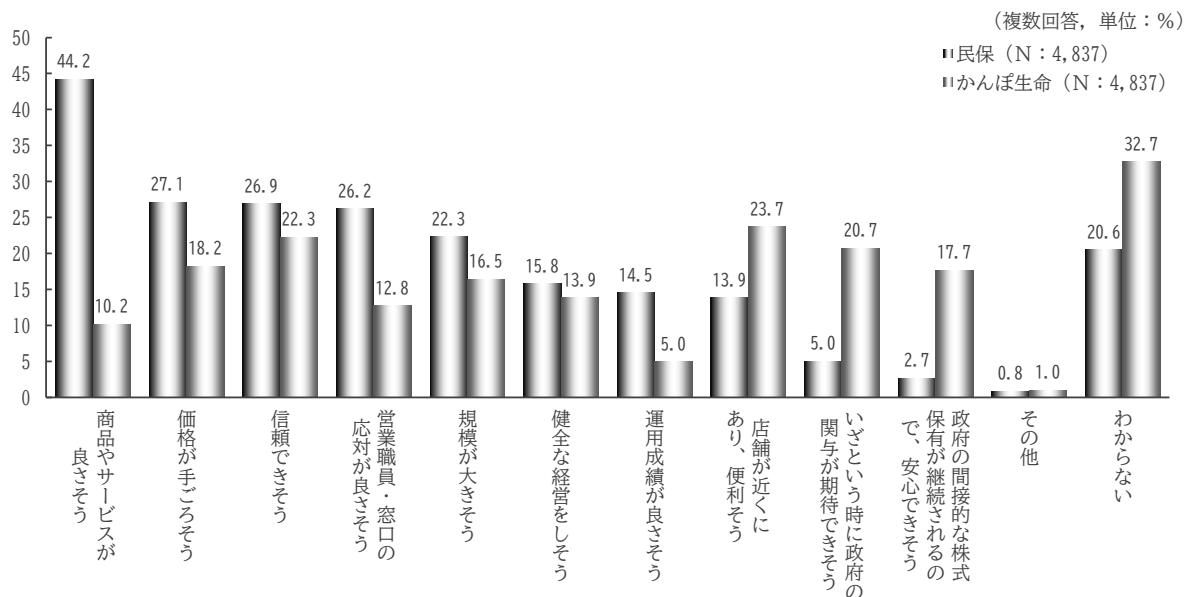
(1) 民間の生命保険会社

(2) かんぽ生命

- (ア) 商品やサービスが良さそうだと思う
- (イ) 価格が手ごろそうだと思う
- (ウ) 信頼できそうだと思う
- (エ) 営業職員・窓口の応対が良さそうだと思う
- (オ) 健全な経営をしそうだと思う
- (カ) いざという時に政府の関与が期待できそうだと思う
- (キ) 規模が大きそうだと思う
- (ク) 店舗が近くにあり、便利そうだと思う
- (ケ) 運用成績が良さそうだと思う
- (コ) 政府による間接的な株式保有が継続されるので、安心できそうだと思う
- (サ) その他
わからない

その結果、民保に対するイメージでは「商品やサービスが良さそう」が44.2%と最も高く、次いで「価格が手ごろそう」(27.1%)、「信頼できそう」(26.9%)、「営業職員・窓口の応対が良さそう」(26.2%)の順となっている。一方、かんぽ生命に対するイメージでは、「店舗が近くにあり、便利そう」が23.7%と最も高く、次いで「信頼できそう」(22.3%)、「いざという時に政府の関与が期待できそう」(20.7%)、「価格が手頃そう」(18.2%)の順となっている。(図表補-6)

<図表 補-6> 民保とかんぽ生命に対するイメージ



民保のイメージを性別にみると、女性で「規模が大きそう」が23.6%と男性(20.5%)に比べ3.1ポイント高くなっている。

性・年齢別では、「商品やサービスが良さそう」は男女とも40~50歳代で高く、「価格が手ごろそう」は男性30~40歳代、女性30歳代で、「営業職員・窓口の応対が良さそう」は男性50歳代で、「規模が大きそう」は男性50歳代、女性30~40歳代で、それぞれ高くなっている。(図表補-7)

<図表 補-7> 民保のイメージ [性・年齢別]

(複数回答、単位:%)													
	N	良商品そやうサービスが手ごろそう	価格が手ごろそう	信頼できそう	良窓口営業その職員の応対・が	規模が大きそう	健全な経営をしそう	良運用そ成績が	あり店舗、が便利くそこいう	期待府が近いそ与ううが時に	の保政で有府、がの安繼間心続接きれなそる株式	その他	わからぬ
男性	2,101	44.4	27.3	26.2	25.8	20.5	16.1	14.4	12.9	4.8	2.0	0.8	21.2
20歳代	181	34.3▲	30.9	19.9▲	26.5	20.4	8.8▲	12.2	16.0	4.4	0.6	0.6	23.2
30歳代	225	42.2	34.2	21.3	20.9	20.9	13.8	17.3	17.3	3.6	1.8	0.4	18.2
40歳代	363	53.7	32.5	28.1	26.7	22.6	20.1	18.7	13.5	4.7	2.8	0.8	17.6
50歳代	406	52.0	25.9	28.3	30.5	24.1	18.7	16.7	12.8	4.2	1.7	0.5	15.3▲
60歳代	404	45.5	21.8▲	28.7	26.2	19.6	15.3	12.6	12.1	5.7	2.2	1.5	20.8
70歳代	485	35.9▲	24.5	25.6	23.7	16.7▲	16.1	10.9▲	9.9▲	5.6	2.3	0.8	29.1
女性	2,736	44.1	27.0	27.4	26.5	23.6	15.5	14.6	14.7	5.2	3.2	0.9	20.1
20歳代	165	35.2▲	32.1	21.8	20.0▲	20.0	9.7▲	10.3	23.0	2.4	2.4	0.0	24.2
30歳代	282	48.2	35.1	30.5	28.0	29.4	16.3	16.0	18.4	5.0	3.5	0.0	18.4
40歳代	438	54.6	29.7	28.5	26.0	29.9	16.9	17.8	17.1	5.5	2.7	0.7	11.4▲
50歳代	576	49.8	29.9	29.0	28.0	25.2	17.9	16.8	14.8	5.6	3.5	0.9	15.1▲
60歳代	579	43.7	26.8	27.6	28.7	22.1	15.2	13.6	12.8	6.9	4.0	1.0	19.7
70歳代	668	33.8▲	18.4▲	25.6	25.3	18.1▲	13.9	12.0▲	10.5▲	4.3	2.7	1.5	29.8

かんぽ生命のイメージを性別にみると、男性で「規模が大きそう」が 17.7%と女性（15.5%）を 2.2 ポイント上回り、女性で「店舗が近くにあり、便利そう」が 27.1%と男性（19.2%）を 7.9 ポイント、「営業職員・窓口の応対が良さそう」が 14.0%と男性（11.1%）を 2.9 ポイント、それぞれ上回っている。

性・年齢別では、「政府の間接的な株式保有が継続されるので、安心できそう」は男性 40~50 歳代で高く、「いざという時に政府の関与が期待できそう」は男性 40 歳代で高くなっている。また、「価格が手ごろそう」は男性 50~60 歳代で高くなっている。（図表補-8）

<図表 補-8> かんぽ生命のイメージ [性・年齢別]

(複数回答、単位：%)

	N	良商品そやうサービスが	価格が手ごろそう	信頼できそう	良窓営きの職う応員対・が	規模が大きそう	健全な経営をしそう	良運用そ成績が	あり店舗、が便近利くそにう	期待府がのとき関いそ与うが時に	の保政で有府、がの安繼間心継接でさ的きれなそる株式	その他	わからな	
男 性	2,101	9.9	17.1	21.6	11.1	17.7	13.4	4.4	19.2	20.9	18.5	1.3	34.8	
20 歳代	181	12.2	19.3	26.5	13.8	19.9	19.3	6.1	13.3▲	21.5	12.7▲	0.6	30.4	
30 歳代	225	6.7	12.4▲	16.0▲	7.1▲	19.1	13.3	4.0	14.7	22.7	14.7	1.8	37.3	
40 歳代	363	9.4	15.7	22.9	10.2	20.7	14.9	3.3	18.5	25.9	22.6	0.8	32.2	
50 歳代	406	9.4	20.9	20.9	11.8	18.2	14.0	3.4	21.7	23.4	22.2	0.2▲	29.6▲	
60 歳代	404	12.1	21.3	22.0	12.4	15.6	10.6	4.2	19.6	20.5	19.1	2.2	32.9	
70 歳代	485	9.5	13.4▲	22.1	11.1	14.8	11.8	5.6	21.9	15.7▲	16.7	2.1	42.9	
女 性	2,736	10.4	19.1	22.8	14.0	14.0	15.5	14.3	5.4	27.1	20.5	17.0	0.7	31.1
20 歳代	165	10.9	12.1▲	26.7	12.7	20.6	13.9	6.1	15.8▲	17.0	14.5	0.0	37.0	
30 歳代	282	8.5	14.2▲	22.7	12.8	16.7	16.0	5.3	20.9▲	20.6	14.2	0.0	33.0	
40 歳代	438	10.0	20.5	21.9	14.4	16.9	16.2	3.7	29.7	21.9	16.7	0.2	26.5▲	
50 歳代	576	9.7	21.4	21.7	14.9	14.2	14.1	5.0	29.5	23.1	19.4	0.9	27.3▲	
60 歳代	579	10.9	20.9	23.1	14.7	14.2	14.2	7.1	27.8	20.4	17.4	1.4	29.4	
70 歳代	668	11.5	18.7	23.2	12.7	15.1	12.6	5.4	28.9	18.7	16.8	0.9	36.5	

2. 公的支援制度に対する意識

(1) 生命保険料控除制度が拡充された場合の考え方

2012（平成24）年から新たな制度となった生命保険料控除制度（遺族保障などの自助努力を支援する「一般生命保険料控除制度」、介護医療保障などの自助努力を支援する「介護医療保険料控除制度」、老後保障の自助努力を支援する「個人年金保険料控除制度」）が仮に拡充された場合、今後の生命保険への加入についてどのように考えているのかを尋ねた。

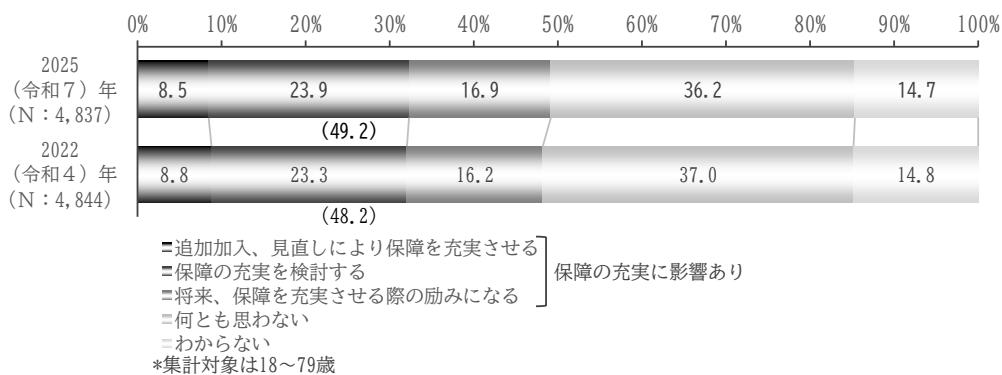
自助努力による生活保障の充実について、生命保険料控除制度などの公的支援がありますが、こうした支援が拡充された場合、保障の充実（新たに生命保険に加入、現在加入している保険の見直しの検討等）について、どのように考えますか。

- (ア) 追加加入、見直しにより保障を充実させる
- (イ) 保障の充実を検討する
- (ウ) 将来、保障を充実させる際の励みになる
- (エ) 何とも思わない
- わからない

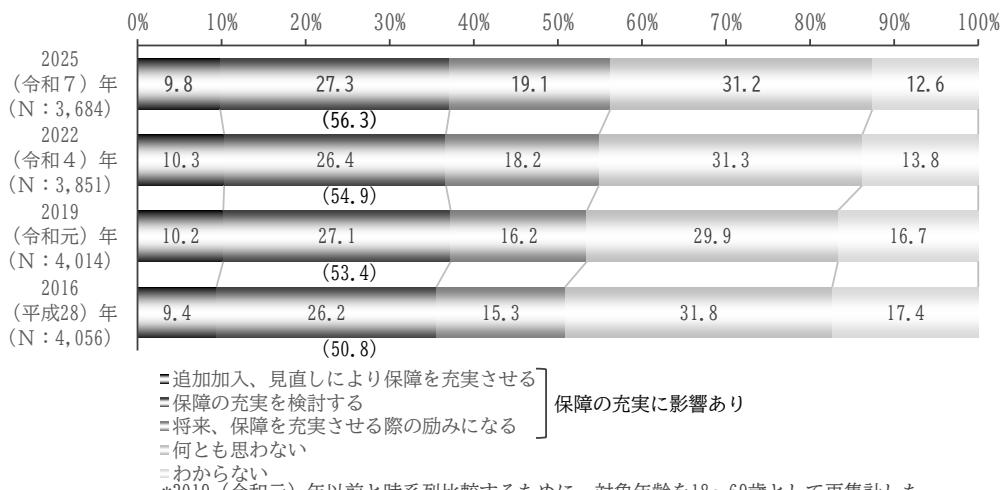
その結果、「保障の充実に影響あり」は49.2%、「何とも思わない」は36.2%となっている。影響の内訳をみると、「保障の充実を検討する」が23.9%、「将来、保障を充実させる際の励みになる」が16.9%、「追加加入、見直しにより保障を充実させる」が8.5%となっている。

前回と比較しても、大きな差異はみられない。（図表補-9）

<図表 補-9> 生命保険料控除制度が拡充された場合の考え方



【参考】時系列でみると、2016（平成28）年以降、「保障の充実に影響あり」の増加傾向が続いている。



性別にみると、「保障の充実に影響あり」は男性で 51.2%と女性（47.6%）を 3.6 ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「保障の充実に影響あり」は男女とも 20~50 歳代で高くなっている。（図表補-10）

<図表 補-10> 生命保険料控除制度が拡充された場合の考え方〔性・年齢別〕

		(単位：%)					
		充し追 実に加 さよ加 せり入 る保 障見 を直	討保 するの 充実 を検	み実將 にき來 なせ る保 障のを 励充	あ保 り障 の充 実に 影響	何と も思 わな い	わ か ら な い
N							
男 性	2,101	8.5	24.8	17.8	51.2	36.4	12.4
20 歳代	181	9.4	29.3	21.0	59.7	23.2▲	17.1
30 歳代	225	14.2	30.2	20.0	64.4	26.7▲	8.9
40 歳代	363	10.2	31.4	22.3	63.9	29.2▲	6.9▲
50 歳代	406	10.3	29.1	20.2	59.6	33.5	6.9▲
60 歳代	404	6.4	22.0	16.8	45.3▲	43.3	11.4
70 歳代	485	4.9▲	15.5▲	11.1▲	31.5▲	49.9	18.6
女 性	2,736	8.4	23.1	16.1	47.6	36.0	16.4
20 歳代	165	10.3	23.6	23.6	57.6	22.4▲	20.0
30 歳代	282	12.8	32.3	20.9	66.0	21.6▲	12.4
40 歳代	438	12.1	31.7	21.0	64.8	22.4▲	12.8▲
50 歳代	576	10.1	27.1	17.9	55.0	32.5▲	12.5▲
60 歳代	579	6.9	22.1	15.0	44.0	41.3	14.7
70 歳代	668	3.6▲	10.8▲	8.5▲	22.9▲	53.7	23.4

性・本人職業別にみると、「保障の充実に影響あり」は男性では公務員、中企業被用者、大企業被用者で、女性では常雇被用者、非正規社員で高くなっている。

性・本人年収別にみると、「保障の充実に影響あり」は男性の300～1,000万円未満の層、女性の300万円以上の層で高くなっている。(図表補-11)

<図表 補-11> 生命保険料控除制度が拡充された場合の考え方 [性・本人職業別、性・本人年収別]

(単位: %)

		N	充し追 実に加 さよ加 せり入 る保 障見 を直			あ保 り障 の充 実に 影 響	何 と も 思 わ な い	わ か ら な い
			討 保 障 す る	み 実 将 に さ 来 な せ る	保 障 の 充 実 を 励 充			
男	性	2,101	8.5	24.8	17.8	51.2	36.4	12.4
本人職業	自 営 者	310	8.4	28.1	16.5	52.9	36.8	10.3
	農 林 漁 業	44	9.1	25.0	13.6	47.7	27.3	25.0
	商工サービス業	226	8.4	30.1	15.5	54.0	38.1	8.0▲
	常 雇 被 用 者	1,086	10.6	29.1	20.6	60.3	31.0▲	8.7▲
	公 務 員	107	8.4	31.8	22.4	62.6	30.8	6.5
	民 間 企 業 被 用 者	979	10.8	28.8	20.4	60.1	31.1▲	8.9▲
	小 企 業 被 用 者	192	13.5	21.4	19.3	54.2	34.9	10.9
	中 企 業 被 用 者	491	11.0	28.9	19.8	59.7	30.5▲	9.8▲
	大 企 業 被 用 者	273	8.8	33.7	23.1	65.6	28.2▲	6.2▲
	非 正 規 社 員	166	7.2	25.9	18.1	51.2	39.8	9.0
本人年収	無 職	447	5.6▲	12.5▲	11.6▲	29.8▲	51.2	19.0
	収 入 は な い	93	7.5	18.3	10.8	36.6▲	34.4	29.0
	本 300 万 円 未 満	631	6.0▲	19.0▲	15.8	40.9▲	42.2	17.0
	人 300～500万円未満	472	10.0	26.1	20.1	56.1	33.7	10.2
	年 500～700万円未満	335	11.0	36.1	20.0	67.2	27.5▲	5.4▲
	收 700～1,000万円未満	187	10.7	31.6	25.7	67.9	29.4▲	2.7▲
	1,000 万 円 以 上	89	13.5	25.8	18.0	57.3	41.6	1.1▲
女	性	2,736	8.4	23.1	16.1	47.6	36.0	16.4
本人職業	自 営 者	190	9.5	22.6	14.7	46.8	42.1	11.1▲
	農 林 漁 業	25	8.0	20.0	16.0	44.0	32.0	24.0
	商工サービス業	141	9.9	23.4	12.8	46.1	45.4	8.5▲
	常 雇 被 用 者	672	12.6	30.2	18.5	61.3	26.0▲	12.6▲
	公 務 員	85	8.2	34.1	23.5	65.9	21.2▲	12.9
	民 間 企 業 被 用 者	587	13.3	29.6	17.7	60.6	26.7▲	12.6▲
	小 企 業 被 用 者	139	16.5	24.5	16.5	57.6	28.1▲	14.4
	中 企 業 被 用 者	282	11.0	28.4	17.0	56.4	31.9	11.7▲
	大 企 業 被 用 者	135	16.3	36.3	23.0	75.6	11.9▲	12.6
	非 正 規 社 員	765	10.7	25.5	17.3	53.5	33.3	13.2▲
本人年収	無 職	1,027	3.8▲	16.8▲	13.4▲	34.1▲	44.5	21.4
	収 入 は な い	400	6.0	23.3	17.5	46.8	30.3▲	23.0
	本 100 万 円 未 満	615	6.2▲	22.3	16.4	44.9	38.5	16.6
	人 100～300万円未満	923	9.4	22.3	17.0	48.8	36.5	14.7
	年 300～500万円未満	299	14.0	28.4	19.4	61.9	30.1▲	8.0▲
	500 万 円 以 上	126	12.7	34.1	18.3	65.1	27.8▲	7.1▲

(2) 生命保険料控除制度が縮小された場合の考え方

「一般生命保険料控除制度」、「介護医療保険料控除制度」、「個人年金保険料控除制度」が仮に縮小された場合、現在加入している生命保険についてどのように考えているのかを尋ねた。

生命保険料控除制度などの公的支援が縮小された場合、現在加入している生命保険の継続（解約・減額の検討等）について、どのように考えますか？

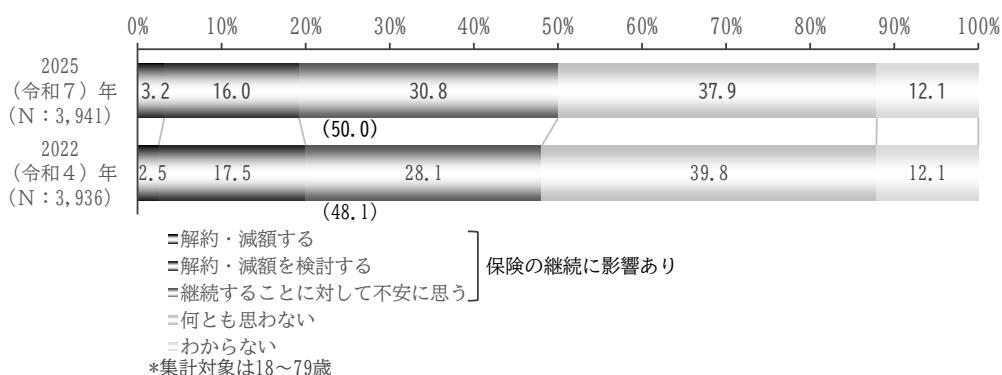
- (ア) 解約・減額する
- (イ) 解約・減額を検討する
- (ウ) 継続することに対して不安に思う
- (エ) 何とも思わない
- わからない

その結果、「保険の継続に影響あり」は 50.0%、「何とも思わない」は 37.9%となっている。影響の内訳をみると、「継続することに対して不安に思う」が 30.8%、「解約・減額を検討する」が 16.0%、「解約・減額する」が 3.2%となっている。

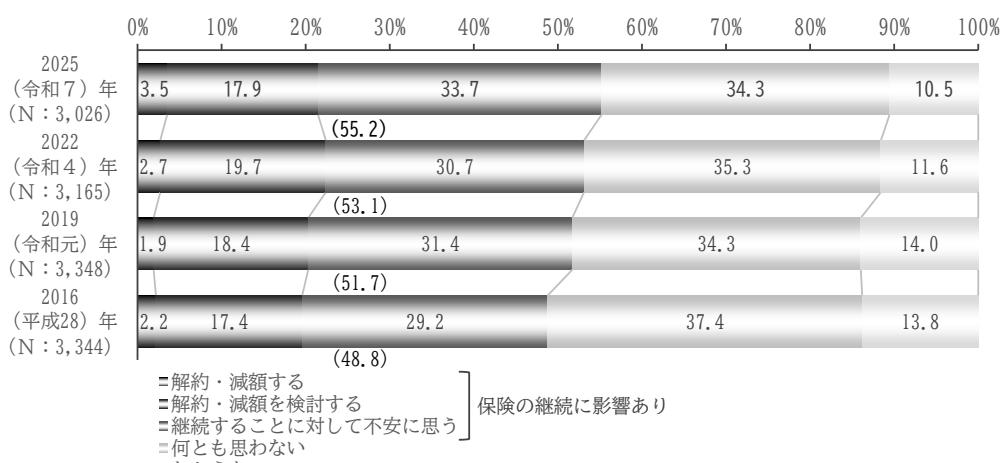
前回と比較すると、「継続することに対して不安に思う」が 2.7 ポイント増加している。（図表補-12）

<図表 補-12> 生命保険料控除制度が縮小された場合の考え方

[集計ベース：生命保険・個人年金保険加入者]



【参考】時系列でみると、2016（平成 28）年以降、「保険の継続に影響あり」の増加傾向が続いている。



性別にみると、「保険の継続に影響あり」は男性で 52.2%と女性（48.5%）を 3.7 ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「保険の継続に影響あり」は男女とも 30～50 歳代で高くなっている。（図表補-13）

<図表 補-13> 生命保険料控除制度が縮小された場合の考え方 [性・年齢別]

[集計ベース：生命保険・個人年金保険加入者]

		(単位：%)					
		る解 約 ・ 減 額 す	検解 討約 す・ る減 額を	に繼 思対 続うし てる不 こ安と	響保 險りの 継続に 影	何と も思 わな い	わ か ら な い
N							
男 性	1,670	3.7	17.2	31.2	52.2	38.4	9.4
20 歳代	98	5.1	(25.5)	30.6	61.2	26.5▲	12.2
30 歳代	182	4.4	(26.4)	31.9	(62.6)	30.2▲	7.1
40 歳代	307	3.3	(21.2)	(36.5)	(60.9)	31.9▲	7.2
50 歳代	350	4.9	18.0	(37.1)	(60.0)	33.7▲	6.3▲
60 歳代	345	3.8	11.6▲	29.9	45.2▲	(45.5)	9.3
70 歳代	373	2.1	12.1▲	22.8▲	37.0▲	(50.1)	(12.9)
女 性	2,271	2.8	15.1	30.6	48.5	37.5	14.0
20 歳代	81	2.5	17.3	28.4	48.1	24.7▲	(27.2)
30 歳代	231	3.5	(24.7)	29.9	(58.0)	30.3▲	11.7
40 歳代	387	3.1	(20.7)	(37.5)	(61.2)	27.9▲	10.9▲
50 歳代	505	2.8	16.0	(37.8)	(56.6)	32.7▲	10.7▲
60 歳代	515	3.1	13.0	30.3	46.4	(41.7)	11.8
70 歳代	542	2.0	8.1▲	20.1▲	30.3▲	(49.8)	(19.9)

性・本人職業別にみると、「保険の継続に影響あり」は男性では中企業被用者で、女性では小企業被用者、非正規社員で、それぞれ高くなっている。

性・本人年収別にみると、「保険の継続に影響あり」は男性の500～700万円未満の層、女性の300～500万円未満の層で高くなっている。(図表補-14)

<図表 補-14> 生命保険料控除制度が縮小された場合の考え方

[性・本人職業別、性・本人年収別]

[集計ベース：生命保険・個人年金保険加入者]

(単位：%)

		N	影響保険ありの継続に影響					何とも思わない	わからない
			る解約・減額す	検解討約する減額を	にに継思対続うしする不こ安と	の継続に影			
男	性	1,670	3.7	17.2	31.2	52.2	38.4	9.4	
本人職業	自 営 者	271	3.3	17.7	34.7	55.7	33.9	10.3	
	農 林 漁 業	40	0.0	7.5	40.0	47.5	22.5▲	(30.0)	
	商工サービス業	200	3.0	19.0	34.0	56.0	37.0	7.0	
	常 履 被 用 者	925	4.2	(19.1)	(33.7)	(57.1)	35.8▲	7.1▲	
	公 務 員	93	4.3	(24.7)	32.3	61.3	34.4	4.3	
	民 間 企 業 被 用 者	832	4.2	18.5	(33.9)	(56.6)	35.9▲	7.5▲	
	小 企 業 被 用 者	163	3.7	19.6	32.5	55.8	36.2	8.0	
	中 企 業 被 用 者	409	4.4	18.6	(36.2)	(59.2)	32.5▲	8.3	
	大 企 業 被 用 者	242	4.5	18.6	30.2	53.3	40.9	5.8▲	
	非 正 則 社 員	126	1.6	18.3	31.7	51.6	38.9	9.5	
本人年収	無 職	303	3.6	11.2▲	20.1▲	35.0▲	(52.8)	12.2	
	取 入 は な い	37	8.1	27.0	18.9	54.1	18.9▲	(27.0)	
	300 万 円 未 満	445	4.0	10.8▲	30.8	45.6▲	42.0	(12.4)	
	300～500万円未満	403	4.7	20.3	29.8	54.8	36.7	8.4	
	500～700万円未満	306	3.3	19.0	(41.5)	(63.7)	31.7▲	4.6▲	
	700～1,000万円未満	178	3.9	(24.7)	29.8	58.4	38.2	3.4▲	
	1,000 万 円 以 上	77	2.6	14.3	28.6	45.5	(50.6)	3.9	
女	性	2,271	2.8	15.1	30.6	48.5	37.5	14.0	
本人職業	自 営 者	170	1.2	20.0	29.4	50.6	39.4	10.0	
	農 林 漁 業	22	0.0	9.1	31.8	40.9	50.0	9.1	
	商工サービス業	127	1.6	20.5	27.6	49.6	40.2	10.2	
	常 履 被 用 者	589	3.1	17.5	32.9	(53.5)	34.6	11.9	
	公 務 員	78	1.3	19.2	38.5	59.0	29.5	11.5	
	民 間 企 業 被 用 者	511	3.3	17.2	32.1	(52.6)	35.4	11.9	
	小 企 業 被 用 者	127	4.7	18.9	34.6	(58.3)	26.8▲	15.0	
	中 企 業 被 用 者	241	2.5	16.6	29.9	49.0	39.4	11.6	
	大 企 業 被 用 者	119	2.5	16.8	36.1	55.5	33.6	10.9	
	非 正 則 社 員	652	2.6	(17.9)	(35.1)	(55.7)	32.1▲	12.3	
本人年収	無 職	817	3.1	10.4▲	25.1▲	38.6▲	(44.1)	(17.4)	
	取 入 は な い	315	2.9	14.3	30.2	47.3	34.6	(18.1)	
	100 万 円 未 満	492	2.6	16.1	29.3	48.0	37.6	14.4	
	100～300万円未満	781	2.8	14.2	33.2	50.2	37.0	12.8	
	300～500万円未満	264	3.4	(19.7)	31.4	(54.5)	37.9	7.6▲	
	500 万 円 以 上	118	0.8	20.3	33.1	54.2	35.6	10.2	